



中京大学附属 中京高等学校 同窓会報

学校法人 梅村学園 中京大学附属中京高等学校 同窓会 第33号

梅の花をかざし遊べ

同窓会会長

佐藤 隆



同窓会報第33号を

刊行するにあたり、例年のように紙面からご挨拶を申し上げます。

伝統ある中京高等学校の同窓会長職の就きながら十分な成果をあげられていませんが、出来る限りの努力を致しますので、先輩・後輩諸氏、またご父母の皆様のご協力をお願いいたしますと存じます。

世界では、イギリスの欧州連合(EU)からの離脱の問題、身長191cmのアメリカ合衆国大統領ドナル



ド・ジョン・トランプ

氏の言動により、外交問題や経済面に不透明さがあり予断を許しません。一方、東海地区は、経済的には比較的安定しています。車のトヨタや飛行機の三菱航空機を始めとした大企業の活躍があることは当然ですが、物づくりの中部地区ですので優良中小企業の活躍もその安定の大きな要因となっています。そして、その中小企業の経営者には、中京高等学校(中商)の先輩方が多くおられます。また、経営者以外でも政財界・スポーツ界・商店など幅広く分野で、先輩方が大活躍されています。ご健康とお仕事の成功

を心から祈念します。

1998年に男子校から男女共学校なり、中京高等学校の雰囲気はずいぶん変わりました。本誌に紹介されるように、男子生徒とともに女子生徒がエネルギッシュに、学問とスポーツに向き合っています。本校同窓生の皆様は、時々高校時代に想いを馳せ母校を思い起こして下さい。その思いが同窓会の発展になり、母校に寄与することになります。

すでにお伝えしましたが「梅村学園中京商業学校」(現中京大中京)としてスタートした学園は、2023年に100周年を迎え、さまざまな記念事業が行われると思います。私たちの同窓会も、大学の同窓会(校友会)と関連させた新生「同窓会」を目指し、会議を重ねています。卒業生の皆様のご支援をお願いいたします。

奈良時代の歌集『万葉集』に、有名な大伴旅人が太宰府で開催し

た「梅花宴」があります。司法官であった丹氏麻呂が、

人ごとに 折りかざしつゝ 遊べども いやめずらしき 梅の花かも(5・828)

(めいめいに折って髪に挿しながら遊び楽しんでいますが、さらにますます心惹かれる梅の花です。)と和歌を詠んでいます。

梅の花は今では全国各地でも観賞できますが、梅の木は奈良遷都(710年)ごろに唐から輸入され、文化の薫り高く庭園の中心に植えられのお洒落な植物でした。当時文化の最先端の地太宰府の長官旅人は、その「梅」をテーマにした歌宴を開催するため、九州の文化人32人を集めました。参加した官人たちは憧れの高い文化の中で遊びながら、さらに高みを求めています。本校を卒業された皆様も、新文化を修得しそれを武器に活躍なさっておられると思います。さらに旅人たちに続きましよう。

文武不岐

梅村学園
総長・理事長

梅村 清英



中京大学附属中京高等学校の同窓会報第33号刊行にあたり、学校法人梅村学園を代表して、ご挨拶させていただきます。

本年度より、これまでの理事長に加え、総長を兼務することになりました。学園の教育を統轄する立場であり、本校においても、大竹有二校長とともに、教育内容の一層の充実を図って参ります。

本校の将来のあり方については中期計画が策定委員会の手でまとめられています。本年度から学園創立百周年を迎える2023年度までの年次計画です。現在は教育改革プロジェクト会議で、それを推進しています。

求めるべき生徒像は「高い志を持ち、心身ともに健康で、自ら学ぶことのできる、情操豊かな中京生」です。具体的に、コース及びクラス編成、教育課程の見直し、中京大学との七年一貫教育やグローバル教育の推進はもちろん、部活動の充実など12分野の様々な施策で、その育成を図っていきます。

このうち、グローバル教育の推進は、これまでも積極的に対応してきました。語学研修でオーストラリア、海外研修でシンガポールへと、早くから海外を身近な存在に感じてもらうことができました。

韓国に関して、漢西

高校との交流が深まり、2015年4月、それぞれの母体である梅村学園、地山学園の協定締結に至りました。駐名古屋大韓民国総領事館との提携関係にも発展しました。

2017年度に漢西高校の卒業生四名を中京大学に迎えます。高校時代に育んだ友情とともに中京大学に進学することで、更に深める機会に恵まれることにもなりましよう。

グローバルに答える教育は、言語習得にとどまるものではなく、自国の歴史や文化の深い理解へと進むものでなくてはなりません。そして「中京生」としてのアイデンティティの根幹には、本校の歩み、建学の精神などの十分な理解が重要だと考えます。

本校の教育のルーツは水戸にあります。ここでは水戸学が発展しました。要諦は「文武不岐(ぶんぶふき)ぶんぶわかつ」と、つまり文武両道です。



中京大学附属中京高等学校の校長を拝命して二年が過ぎよ

真剣味の時代

校長 大竹有二

江戸時代初期、梅村家第四代の清茂氏が徳川光圀の「大日本史」編纂との関わりで水戸藩に仕えました。それ以降、梅村家は水戸藩士の師弟の教育に携わってきました。

世は明治、大正と移り、第十二代の清光先生が梅村家父祖の地・愛知県に戻り、名古屋に1923年、本校の前身である中京商業学校を開設しました。これが学園の創立であり、校訓は「真剣味」と定められました。真は知育、剣は体育、味は徳育と解されます。第十三代の清明先生

が初代理事長で、中京大学の開学者です。「文武不岐」の文を学術、武をスポーツと置き換え、建学の精神を「学術とスポーツの真剣味の伝道たれ」と明文化しました。

これらを踏まえ、学園は昨年、水戸市と包括連携協定を締結しました。当日、水戸で記念講演会があり、私も「水戸から名古屋へ、そして世界へ」という演題でお話させていただきました。

学園創立百周年に向けた記念事業を推進するための「梅村学園100周年記念事業委員会」が本年度発足しました。学園各校から委員が集まり、各種事業を企画・推進しています。

第一弾として昨年秋季には、茨城大学の鈴木映一名誉教授をお招きして、「水戸藩の学問・教育の伝統と現代」梅村学園の源流に「梅村学園の源流に触れて」の演題で講演会を開催しました。

本校の生徒は本当に元気で、学力のレベルは着実に上がってきており、スポーツは、陸上、水泳、野球、サッカーの強化四種目で地区随一の地位にあります。本年度は野球で春夏の甲子園大会、サッカー

も高校選手権全国大会への出場こそ逃しながらも、その活躍は見事でした。フィギュアスケート、チアリーディングも華やかさの陰での地道な努力が実を結んでいます。

中期計画に盛り込まれた施策の着実な実行により、心身ともに健康な生徒の育成を図り、「愛すべき母校」「誇るべき母校」であり続けるよう努めて参ります。同窓会のますますの発展を祈念すると同時に、学園創立百周年に向けて更なるお力添えを賜りますよう、お願いいたします。



色紙に印刷し卒業生全員に記念として配布することにした。

【共学に向け校舎改築が提案された頃】

・校舎改築に伴いそれまでの「真剣味」の書額から近代的な教室内装にふさわしい額への変更も提案された。

・揮毫については、本校同窓生、旧職員、中京大学名誉教授本英信（号樹郎）先生の門下生で、当時梅村学園（中京大学・中京高校）に在職する教職員六名に依頼し、色紙よりやや大きめの画仙紙に「真剣味」の文字が書かれ、書額に仕上げられた。現在もこの直筆の書が普通教室、特別教室すべてに掲げられている。

の「真剣味」が、本校玄関横のエントランスホールに飾られ、その文字が卒業証書台紙に印刷されている。

高校生活の中で一番長く過ごすのが教室であり、常に「真剣味」の三文字は、喜怒哀楽の高校生生活を照らしてきました。この三文字の精神は、三年間掛けて中京生の確かなアイデンティティとして、しなやかにそして逞しく醸成されてきました。

【五十年近く昔の記憶】

・初代理事長梅村清弘先生が揮毫されたB四サイズの「真剣味」の書額が全教室の黒板の上に掲げられていて、毎日「真剣味」の三文字を目にし、事ある毎に「真剣味」の言葉を耳にした。

・当時の音楽の授業では校歌・応援歌を繰り返し練習しており、夏休み前には甲子園応援練習で、全学年校歌・応援歌・野球部歌を声高らかに熱唱していた。このことから建学の

精神・四大綱と共に「真剣味」、「中京健児」の言葉に熱い思いを持つ者が多かった。

・その後二代理事長に就任された梅村清弘先生に揮毫していただき、書額の「真剣味」の文字が入れ替わった。

【男女共学化が決定した頃】

・商業科の募集停止が決定し、男子校最後の三年間は卒業式までに幾つかの教室で書額の中の「真剣味」の文字が消えることがあり、脈々と続く中京健児の「真剣味」への愛着と熱い思いをうかがわせる事件があった。

・このため書額の「真剣味」の文字を

卒業証書を旧来の形式から証書を台紙に入れる形式へ変更され、その台紙の内側に二代理事長の揮毫した「真剣味」の文字が印刷された。

・現在、四代理事長梅村清英先生揮毫

の「真剣味」が、本校玄関横のエントランスホールに飾られ、その文字が卒業証書台紙に印刷されている。

高校生活の中で一番長く過ごすのが教室であり、常に「真剣味」の三文字は、喜怒哀楽の高校生生活を照らしてきました。この三文字の精神は、三年間掛けて中京生の確かなアイデンティティとして、しなやかにそして逞しく醸成されてきました。

創立百周年の2023年に向け、先取の気概で「中京大学附属中京高等学校教育改革」を進めています。今、中京大中京高校で学ぶ生徒も、これから学ぶ生徒も変わることなく「真剣味の時代」を豊かに過ごすことを願っています。

うとしています。日ごろは母校の教育活動に対し、ご厚情とご支援を賜り心より感謝申し上げます。

人生のどの時代に戻りたいかなどのアンケートでは、時代や世代にもよりますが、「高校生の頃」を挙げる人が最も多いようです。人生で一番輝いていたのは

「二十代前半」と振り返る人もいます。就職、恋愛など、毎日が充実していた青春を懐かしむのでしょう。そんな社会に出る期待や不安を抱えた助走のような時代が多感な高校時代であり、同窓生の皆様も、多くの歎びや挫折の苦しみを懐かしく思い出され

るのではないでしょう。昨年ある同窓生の方が、談話の中で卒業式の日、教室に掲げてある「真剣味」を持ち帰るのが卒業生の特権であったと愉しそうに語ってくれました。面白い話なので真意を確かめたく、長らくお勤めの先生に伺

ったところ「真剣味」の書額にまつわる記憶を辿り次のように教えていただきました。

【五十年近く昔の記憶】

・初代理事長梅村清弘先生が揮毫されたB四サイズの「真剣味」の書額が全教室の黒板の上に掲げられていて、毎日「真剣味」の三文字を目にし、事ある毎に「真剣味」の言葉を耳にした。

・当時の音楽の授業では校歌・応援歌を繰り返し練習しており、夏休み前には甲子園応援練習で、全学年校歌・応援歌・野球部歌を声高らかに熱唱していた。このことから建学の

精神・四大綱と共に「真剣味」、「中京健児」の言葉に熱い思いを持つ者が多かった。

・その後二代理事長に就任された梅村清弘先生に揮毫していただき、書額の「真剣味」の文字が入れ替わった。

【男女共学化が決定した頃】

・商業科の募集停止が決定し、男子校最後の三年間は卒業式までに幾つかの教室で書額の中の「真剣味」の文字が消えることがあり、脈々と続く中京健児の「真剣味」への愛着と熱い思いをうかがわせる事件があった。

・このため書額の「真剣味」の文字を

卒業証書を旧来の形式から証書を台紙に入れる形式へ変更され、その台紙の内側に二代理事長の揮毫した「真剣味」の文字が印刷された。

・現在、四代理事長梅村清英先生揮毫

の「真剣味」が、本校玄関横のエントランスホールに飾られ、その文字が卒業証書台紙に印刷されている。

高校生活の中で一番長く過ごすのが教室であり、常に「真剣味」の三文字は、喜怒哀楽の高校生生活を照らしてきました。この三文字の精神は、三年間掛けて中京生の確かなアイデンティティとして、しなやかにそして逞しく醸成されてきました。

創立百周年の2023年に向け、先取の気概で「中京大学附属中京高等学校教育改革」を進めています。今、中京大中京高校で学ぶ生徒も、これから学ぶ生徒も変わることなく「真剣味の時代」を豊かに過ごすことを願っています。

全国の同窓会会員の皆様の益々ご健勝、ご活躍をお祈り申し上げますとともに、母校の教育活動に対し、引き続きご理解ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



COMPLIMENTS

平成28年度同期会
開催状況

この一年間の同期会開催状況は次のとおりです。案内の宛名ラベル等、事務局でもご協力できませんので必要な方はご連絡下さい。
皆様の各種情報をお待ちしています。

中京29会

◆開催状況

平成28年5月20日(金)
名古屋市中区 名古屋クラウンホテル

◆連絡先

曾根鉄彦
天白区一ツ山3-32-1

TEL 052-806-0807

◆コメント

恒例の「中京29会」竹内鉄男会長のもと2年に一度の開催、今年は31回になりました。

80才も過ぎ、皆、歳相応元気で健康法の話題に花が咲き、歓談、ビンゴ、カラオケなど楽しいひと時でした。

健康第一、元気で二年後またお会いしたいものです。
(病気になるっても病人になるな、ともい)

中商30回
卒業生同期会

◆開催状況

平成28年11月12日(土)
「賀城園」熱田区夜寒町 26名

◆事務局

大川嘉成

南区千竈通り6-9-1

2 K・K 大成内

TEL 052-823-0111



◆連絡先

樽本英信

南区岩戸町1-14

TEL 052-811-4913

◆コメント

本年度は中商30回卒業生の傘寿(80才)にあたり、そのお祝いを恩師、長尾均先生(写真・前列より4人目)をお迎えして開会されました。先生の挨拶の中で先月(10月)24日にご逝去された、中山稔丈君(元中日ドラゴンズ)の高校時

の野球の思い出話があり、一瞬全員が涙ぐむ場面がありました。全員でご冥福を祈り、傘寿の祝宴となり、例年通りカラオケ大会が開催されました。犬飼敏彦君は素より、天野馨君、吉田昭司君も本年は頑張り、事務局の大川嘉成君を始め、司会者の大塚正男君も飛出しプロ級の歌声を披露しました。最後に全員で校歌を合唱し、全員が健康で来年度の同期

会の出席を約し散会となりました。

◆連絡先

小境康照(春日井電気K・K会長)
春日井市八事町3-30

TEL 0568-82-6393

◆コメント

(春季) 第22回「三マル会」は小境幹事に変わり最初の開催となりました。3組12名で開催されました。当日は非常に暑い日となり、牧野景一君は受付後帰宅され、又中山稔丈君も体調不良で午前中だけのプレーとなりました。優勝の加藤鎌三君はGross・87・と立派な成績であり、楽しい一日でありました。秋季はII班の天野馨君の係で10月に同所で挙行的ことになり散会する。

尚、本会開始前に来年度からの同期会について協議され、来年度より従来大変お世話様になったK・K大成(会長大川嘉成氏)さん迷惑の掛からないよう努力し、従来同様に毎年10月に同「賀城園」で昼食時に挙行的ことと決定されました。

中商30回生
「三マル会」ゴルフ

◆開催状況

春季 平成28年5月23日(月) 12名
秋季 平成28年10月24日(月) 11名

名岐国際倶楽部 妻



◆次回開催予定

第24回(春季) 第25回(秋季) コンペは春季(平成29年5月) 秋季(平成29年10月) 同所で開催する。



40回生 商業科 A組クラス会

◆開催状況

平成28年4月16日(土)
中区栄の東鮮本店で
15名出席のもとクラ
ス会を開催しました。

◆連絡先

佐藤允彦
長久手市岩作城の内
3315
TEL 0561・6
2・2031

◆コメント

今年は、久しぶり
に、加々見君 高田君
が、多忙のなか参加し
ていただき、クラス会
は、当時の状況を思い
出し、大いに盛り上が

りました。
次回は、来春に再
開を約束し散会しま
した。

今回の出席者
太田之美
加々見信之
加藤満
佐藤允彦
高田幸治
松岡由治
里見浩太
須崎廣道
田中徹
都築研二
久保田雅巳
山本 久
山田文明
田部 隆
渡辺純明

62回生 普通科 A組クラス会

◆開催状況

平成28年11月13日(日)
GAR DEN 中区
錦3 参加者10名

◆幹事

伊藤源一
北名古屋市宇福寺中
村19-117
TEL 0568・2
5・8519

◆コメント

恩師 池田正幸先
生をお迎えし 22年
振りのクラス会を行
いました。
突然の声掛けで10
名と淋しい会となり
ましたが、高校時代

の思い出に盛り上
がり楽しい会でし
た。
次回も出席するこ
とを約束し散会とな
りました。

今回参加出来な
かった方に対して写真
を掲載する事としま
した。



62回生卒業30周年記念 同窓会のお知らせ

日 時：平成29年5月20日(土) 午後6時30分～

場 所：ホテル名古屋ガーデンパレス

名古屋市中区錦3丁目11-13

TEL 052-957-1022(代表)

会 費：10,000円(記念品含む)

発起人幹事／桐野隼人、伊藤源一、加藤幸人、杉浦
隆幸、関谷裕治、松本隆司、伊藤栄二、
竹内信二

昨年末に学校に住所登録の有る方には案内状を発送させていた
だきました。住所移転登録をされていない方には発送する事が出来
なかった為、開催する事を知らない方がまだ多数おられます。

SNSや電話などで連絡を取れる方には声掛けをお願い致します。
名前 クラス 現在住所 電話番号 出欠を発起人幹事か 下記事
務局まで連絡をお願いします。

事務局：FAX 052-891-9950

chukyo@josnet.co.jp

平成
28年度分

部活動

O.B.O.G会 活動状況

弁論部

◆弁論部OB会総会

◆開催状況

平成28年3月12日(土)
レストランツル別館
弁論部は学校創立
時に創立者梅村清光
先生の肝いりで創部
され、1996年の
休部まで約75年間全

国にその名を轟かせ
てきた。年代別には
度々集まっていたが、
昨年、弁論部誌(つ
わもの第2号)を発
行した事を受け初め
てのOB総会を開催
した。総会には42回
生から72回生までの
東は横浜、西は大阪
そして福岡からの参

加者を含め20名が出
席した。片岡武司代
表(43回生)が日本
弁論連盟会長に就任
した事が報告され、
今後については弁論
部の復活と母校の発
展に力を尽くす事を
誓い合った。

名古屋市長白区島田
が丘1106
TEL・FAX
052・808・
0996
43回生
片岡武司(元衆議院
議員)
日本弁論連盟会
長に就任。1986
年から30年間日本弁





バスケット ボール部

◆開催状況

平成28年10月30日(日)
OBでもあります

論連盟副会長として連盟の中核を担って来ましたが、2015年11月の理事会に於いて第6代目の会長に選出された。連盟の主要な行事としては、毎年文部科学大臣杯全国青年弁論大会(2014年中京大学に於いて第59回大会を開催)を開催している。

高山氏のお店 瑞穂区「鮮魚と地酒 尾鷲」にて、恩師 青木釣先生をお迎えしてバスケットボール部OB会が開催されました。4世代の間が集まり高校時代の思い出に花が咲き、現況報告なども行い大いに盛り上がりしました。最後に校歌・応援歌を皆で熱唱し、次回も出席することを約束し散会となりました。

今回参加出来なかった方に対して写真掲載する事としました。

来年度も2018年1月3日に開催予定です。OGの皆様、是非お越し下さい。

テニス部(女子)

◆開催状況

2017年1月3日に本校テニスコートにて今年もOG会を行いました。

今年は昼の部に30名近いOGが参加してくれました。ありがとうございました。

ダブルスの試合とサーブの当てゲームをしながらOGそれぞれが楽しく思い出の話に花を咲かせていました。

来年度も2018年1月3日に開催予定です。OGの皆様、是非お越し下さい。

第11回 百花の会展・ 美術部OB展

◆開催状況

日時/平成28年7月27日~31日
場所/名古屋市博物館ギャラリー7号室
内容/油彩、水彩、CG、アクリル、オブジェ、コラージュ、展示
今回の会場は今まで開催したどの会場より広く、作品をどう埋めるかという点で苦労しましたが、作品を拡大し掛け軸のようにしたり、賛

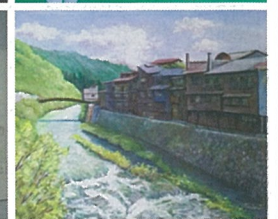
助作品を募集し、埋もれていた作品を展示することで60点以上の作品が集結しました。また、今回は、時期的に夏休みということもあり子供連れの家族の方も多く来場して頂きました。

いつもギャラリー参加型のアイデアを出してくる大藪氏(平成2年卒)がラッピングなどに使用するカラフルなタイを使い(貴方の星をつくる)というテーマで作品を大人も子供も参加してもらい作品を会場に展示しました。このような場を作ることでギャラリーの皆さんともコミュニケーションができました。また2回目の参加の林さん(1945年卒)より作品はもとより、七宝焼きの製作過程の紹介、学生時代【戦争中】の貴重な写真の展示や話をしていたいただきました。今回も多忙な中、多くの方々の協力、御来場していただき、あつという間に最終日となりました。また、最終日には現在会員ではありませんが数人のOBの

方々がかけつけてくださり搬出の手伝いまでしていただきました。現在、会のメンバーも20歳から80歳代までという幅広くジャンネレーションギャップも多くありますが人間の感動する心は年齢、民族に関係なく普遍であると考えます。心が通い合えば昨今の悲しい多くの問題も解決できると信じます。現在は15人足らずの会ですが、中にはプロの作家として活躍している者もあり、展示会にき

ていただいた後輩の方々には日常、聞くことのできない作家の話など聞いてもらっています。こういう活動が我々OB達の使命であると思い、青春時代のびのびと学生生活を送らせていただきまた一つの恩返しにもなると考えています。

今後も梅村学園の卒業生という絆を高め精進し新しいことにチャレンジしていく所存ですので今後とも何卒、御支援、ご教導の程宜しくお願い致します。



寄付金ご協力ありがとうございました

本会会員の皆様に平成元年からご寄付の協力をいただいておりますが、ご芳名を「会報19号から33号まで」順次ご紹介しています。今年度は次の方々にご寄付いただきました。(平成28年2月10日現在)心から御礼申し上げます。

本会では領収書の発行に替え、ご氏名を掲載しています。領収書が必要な方は振込用紙通信欄に「領収書必要」とご記入下さい。追って送付致します。

13 回生	篠田 克巳	28 回生	神原 敏一	34 回生	村瀬 英義	40 回生	重光 正己	45 回生	土川 文夫	54 回生	佐原 康仁	83 回生	本康 崇文																															
15 回生	渥美 幹彦	30 回生	鈴木 達男	36 回生	伊藤 龍彦	41 回生	村井 洋児	46 回生	二宮 政明	56 回生	武藤 哲裕	86 回生	伊藤 隼太																															
16 回生	森 俊次郎	29 回生	竹内 鉄男	35 回生	山田晃(君代)	41 回生	小林 俊雄	47 回生	服部万寿夫	57 回生	松尾 勝博	87 回生	木原 龍一																															
17 回生	神田 秋雄	30 回生	三輪 和一	36 回生	大西 秀允	42 回生	村井 安實	48 回生	加藤 浩	60 回生	渡部 高宏	88 回生	北川 孝仁																															
山田 勇	浅野 栄三	谷 まさる	光原 好世	鈴木 邦彦	鈴木 中 穰	阪野 貞由	川岸 信一	太田 義孝	河本三紀夫	杉浦 力弥	稲吉 正徳	森 正男	清水 義幸	鈴木 保之	大橋 昌義	下田 進	松原 太郎	青山 実	39 回生																									
浅井 豊	大内 敬哉	大矢 力三	中山 稔丈	犬飼 敏彦	大原 隆	中島 良一	日置 良一	川岸 信一	太田 義孝	河本三紀夫	杉浦 力弥	稲吉 正徳	森 正男	清水 義幸	鈴木 保之	大橋 昌義	下田 進	松原 太郎	青山 実	39 回生																								
渡辺 豊	大内 敬哉	大矢 力三	中山 稔丈	犬飼 敏彦	大原 隆	中島 良一	日置 良一	川岸 信一	太田 義孝	河本三紀夫	杉浦 力弥	稲吉 正徳	森 正男	清水 義幸	鈴木 保之	大橋 昌義	下田 進	松原 太郎	青山 実	39 回生																								
浅野 栄三	谷 まさる	光原 好世	鈴木 邦彦	鈴木 中 穰	阪野 貞由	川岸 信一	太田 義孝	河本三紀夫	杉浦 力弥	稲吉 正徳	森 正男	清水 義幸	鈴木 保之	大橋 昌義	下田 進	松原 太郎	青山 実	39 回生	佐藤 三男	川瀬 弘道	中西 庸夫	黒田 敏明	32 回生	遠藤 正昭	加藤 守	堀木 豊彦	中島 崇二	大原 隆	31 回生	大森 昭夫	19 回生	江口 録郎	浅井 吉雄	渡辺 豊	山田 勇	17 回生	神田 秋雄	16 回生	森 俊次郎	15 回生	渥美 幹彦	篠田 克巳	13 回生	
山田 勇	浅野 栄三	谷 まさる	光原 好世	鈴木 邦彦	鈴木 中 穰	阪野 貞由	川岸 信一	太田 義孝	河本三紀夫	杉浦 力弥	稲吉 正徳	森 正男	清水 義幸	鈴木 保之	大橋 昌義	下田 進	松原 太郎	青山 実	39 回生	佐藤 三男	川瀬 弘道	中西 庸夫	黒田 敏明	32 回生	遠藤 正昭	加藤 守	堀木 豊彦	中島 崇二	大原 隆	31 回生	大森 昭夫	19 回生	江口 録郎	浅井 吉雄	渡辺 豊	山田 勇	17 回生	神田 秋雄	16 回生	森 俊次郎	15 回生	渥美 幹彦	篠田 克巳	13 回生
山田 勇	浅野 栄三	谷 まさる	光原 好世	鈴木 邦彦	鈴木 中 穰	阪野 貞由	川岸 信一	太田 義孝	河本三紀夫	杉浦 力弥	稲吉 正徳	森 正男	清水 義幸	鈴木 保之	大橋 昌義	下田 進	松原 太郎	青山 実	39 回生	佐藤 三男	川瀬 弘道	中西 庸夫	黒田 敏明	32 回生	遠藤 正昭	加藤 守	堀木 豊彦	中島 崇二	大原 隆	31 回生	大森 昭夫	19 回生	江口 録郎	浅井 吉雄	渡辺 豊	山田 勇	17 回生	神田 秋雄	16 回生	森 俊次郎	15 回生	渥美 幹彦	篠田 克巳	13 回生
山田 勇	浅野 栄三	谷 まさる	光原 好世	鈴木 邦彦	鈴木 中 穰	阪野 貞由	川岸 信一	太田 義孝	河本三紀夫	杉浦 力弥	稲吉 正徳	森 正男	清水 義幸	鈴木 保之	大橋 昌義	下田 進	松原 太郎	青山 実	39 回生	佐藤 三男	川瀬 弘道	中西 庸夫	黒田 敏明	32 回生	遠藤 正昭	加藤 守	堀木 豊彦	中島 崇二	大原 隆	31 回生	大森 昭夫	19 回生	江口 録郎	浅井 吉雄	渡辺 豊	山田 勇	17 回生	神田 秋雄	16 回生	森 俊次郎	15 回生	渥美 幹彦	篠田 克巳	13 回生
山田 勇	浅野 栄三	谷 まさる	光原 好世	鈴木 邦彦	鈴木 中 穰	阪野 貞由	川岸 信一	太田 義孝	河本三紀夫	杉浦 力弥	稲吉 正徳	森 正男	清水 義幸	鈴木 保之	大橋 昌義	下田 進	松原 太郎	青山 実	39 回生	佐藤 三男	川瀬 弘道	中西 庸夫	黒田 敏明	32 回生	遠藤 正昭	加藤 守	堀木 豊彦	中島 崇二	大原 隆	31 回生	大森 昭夫	19 回生	江口 録郎	浅井 吉雄	渡辺 豊	山田 勇	17 回生	神田 秋雄	16 回生	森 俊次郎	15 回生	渥美 幹彦	篠田 克巳	13 回生
山田 勇	浅野 栄三	谷 まさる	光原 好世	鈴木 邦彦	鈴木 中 穰	阪野 貞由	川岸 信一	太田 義孝	河本三紀夫	杉浦 力弥	稲吉 正徳	森 正男	清水 義幸	鈴木 保之	大橋 昌義	下田 進	松原 太郎	青山 実	39 回生	佐藤 三男	川瀬 弘道	中西 庸夫	黒田 敏明	32 回生	遠藤 正昭	加藤 守	堀木 豊彦	中島 崇二	大原 隆	31 回生	大森 昭夫	19 回生	江口 録郎	浅井 吉雄	渡辺 豊	山田 勇	17 回生	神田 秋雄	16 回生	森 俊次郎	15 回生	渥美 幹彦	篠田 克巳	13 回生
山田 勇	浅野 栄三	谷 まさる	光原 好世	鈴木 邦彦	鈴木 中 穰	阪野 貞由	川岸 信一	太田 義孝	河本三紀夫	杉浦 力弥	稲吉 正徳	森 正男	清水 義幸	鈴木 保之	大橋 昌義	下田 進	松原 太郎	青山 実	39 回生	佐藤 三男	川瀬 弘道	中西 庸夫	黒田 敏明	32 回生	遠藤 正昭	加藤 守	堀木 豊彦	中島 崇二	大原 隆	31 回生	大森 昭夫	19 回生	江口 録郎	浅井 吉雄	渡辺 豊	山田 勇	17 回生	神田 秋雄	16 回生	森 俊次郎	15 回生	渥美 幹彦	篠田 克巳	13 回生
山田 勇	浅野 栄三	谷 まさる	光原 好世	鈴木 邦彦	鈴木 中 穰	阪野 貞由	川岸 信一	太田 義孝	河本三紀夫	杉浦 力弥	稲吉 正徳	森 正男	清水 義幸	鈴木 保之	大橋 昌義	下田 進	松原 太郎	青山 実	39 回生	佐藤 三男	川瀬 弘道	中西 庸夫	黒田 敏明	32 回生	遠藤 正昭	加藤 守	堀木 豊彦	中島 崇二	大原 隆	31 回生	大森 昭夫	19 回生	江口 録郎	浅井 吉雄	渡辺 豊	山田 勇	17 回生	神田 秋雄	16 回生	森 俊次郎	15 回生	渥美 幹彦	篠田 克巳	13 回生
山田 勇	浅野 栄三	谷 まさる	光原 好世	鈴木 邦彦	鈴木 中 穰	阪野 貞由	川岸 信一	太田 義孝	河本三紀夫	杉浦 力弥	稲吉 正徳	森 正男	清水 義幸	鈴木 保之	大橋 昌義	下田 進	松原 太郎	青山 実	39 回生	佐藤 三男	川瀬 弘道	中西 庸夫	黒田 敏明	32 回生	遠藤 正昭	加藤 守	堀木 豊彦	中島 崇二	大原 隆	31 回生	大森 昭夫	19 回生	江口 録郎	浅井 吉雄	渡辺 豊	山田 勇	17 回生	神田 秋雄	16 回生	森 俊次郎	15 回生	渥美 幹彦	篠田 克巳	13 回生
山田 勇	浅野 栄三	谷 まさる	光原 好世	鈴木 邦彦	鈴木 中 穰	阪野 貞由	川岸 信一	太田 義孝	河本三紀夫	杉浦 力弥	稲吉 正徳	森 正男	清水 義幸	鈴木 保之	大橋 昌義	下田 進	松原 太郎	青山 実	39 回生	佐藤 三男	川瀬 弘道	中西 庸夫	黒田 敏明	32 回生	遠藤 正昭	加藤 守	堀木 豊彦	中島 崇二	大原 隆	31 回生	大森 昭夫	19 回生	江口 録郎	浅井 吉雄	渡辺 豊	山田 勇	17 回生	神田 秋雄	16 回生	森 俊次郎	15 回生	渥美 幹彦	篠田 克巳	13 回生
山田 勇	浅野 栄三	谷 まさる	光原 好世	鈴木 邦彦	鈴木 中 穰	阪野 貞由	川岸 信一	太田 義孝	河本三紀夫	杉浦 力弥	稲吉 正徳	森 正男	清水 義幸	鈴木 保之	大橋 昌義	下田 進	松原 太郎	青山 実	39 回生	佐藤 三男	川瀬 弘道	中西 庸夫	黒田 敏明	32 回生	遠藤 正昭	加藤 守	堀木 豊彦	中島 崇二	大原 隆	31 回生	大森 昭夫	19 回生	江口 録郎	浅井 吉雄	渡辺 豊	山田 勇	17 回生	神田 秋雄	16 回生	森 俊次郎	15 回生	渥美 幹彦	篠田 克巳	13 回生
山田 勇	浅野 栄三	谷 まさる	光原 好世	鈴木 邦彦	鈴木 中 穰	阪野 貞由	川岸 信一	太田 義孝	河本三紀夫	杉浦 力弥	稲吉 正徳	森 正男	清水 義幸	鈴木 保之	大橋 昌義	下田 進	松原 太郎	青山 実	39 回生	佐藤 三男	川瀬 弘道	中西 庸夫	黒田 敏明	32 回生	遠藤 正昭	加藤 守	堀木 豊彦	中島 崇二	大原 隆	31 回生	大森 昭夫	19 回生	江口 録郎	浅井 吉雄	渡辺 豊	山田 勇	17 回生	神田 秋雄	16 回生	森 俊次郎	15 回生	渥美 幹彦	篠田 克巳	13 回生
山田 勇	浅野 栄三	谷 まさる	光原 好世	鈴木 邦彦	鈴木 中 穰	阪野 貞由	川岸 信一	太田 義孝	河本三紀夫	杉浦 力弥	稲吉 正徳	森 正男	清水 義幸	鈴木 保之	大橋 昌義	下田 進	松原 太郎	青山 実	39 回生	佐藤 三男	川瀬 弘道	中西 庸夫	黒田 敏明	32 回生	遠藤 正昭	加藤 守	堀木 豊彦	中島 崇二	大原 隆	31 回生	大森 昭夫	19 回生	江口 録郎	浅井 吉雄	渡辺 豊	山田 勇	17 回生	神田 秋雄	16 回生	森 俊次郎	15 回生	渥美 幹彦	篠田 克巳	13 回生
山田 勇	浅野 栄三	谷 まさる	光原 好世	鈴木 邦彦	鈴木 中 穰	阪野 貞由	川岸 信一	太田 義孝	河本三紀夫	杉浦 力弥	稲吉 正徳	森 正男	清水 義幸	鈴木 保之	大橋 昌義	下田 進	松原 太郎	青山 実	39 回生	佐藤 三男	川瀬 弘道	中西 庸夫	黒田 敏明	32 回生	遠藤 正昭	加藤 守	堀木 豊彦	中島 崇二	大原 隆	31 回生	大森 昭夫	19 回生	江口 録郎	浅井 吉雄	渡辺 豊	山田 勇	17 回生	神田 秋雄	16 回生	森 俊次郎	15 回生	渥美 幹彦	篠田 克巳	13 回生
山田 勇	浅野 栄三	谷 まさる	光原 好世	鈴木 邦彦	鈴木 中 穰	阪野 貞由	川岸 信一	太田 義孝	河本三紀夫	杉浦 力弥	稲吉 正徳	森 正男	清水 義幸	鈴木 保之	大橋 昌義	下田 進	松原 太郎	青山 実	39 回生	佐藤 三男	川瀬 弘道	中西 庸夫	黒田 敏明	32 回生	遠藤 正昭	加藤 守	堀木 豊彦	中島 崇二	大原 隆	31 回生	大森 昭夫	19 回生	江口 録郎	浅井 吉雄	渡辺 豊	山田 勇	17 回生	神田 秋雄	16 回生	森 俊次郎	15 回生	渥美 幹彦	篠田 克巳	13 回生
山田 勇	浅野 栄三	谷 まさる	光原 好世	鈴木 邦彦	鈴木 中 穰	阪野 貞由	川岸 信一	太田 義孝	河本三紀夫	杉浦 力弥	稲吉 正徳	森 正男	清水 義幸	鈴木 保之	大橋 昌義	下田 進	松原 太郎	青山 実	39 回生	佐藤 三男	川瀬 弘道	中西 庸夫	黒田 敏明	32 回生	遠藤 正昭	加藤 守	堀木 豊彦	中島 崇二	大原 隆	31 回生	大森 昭夫	19 回生	江口 録郎	浅井 吉雄	渡辺 豊	山田 勇	17 回生	神田 秋雄	16 回生	森 俊次郎	15 回生	渥美 幹彦	篠田 克巳	13 回生
山田 勇	浅野 栄三	谷 まさる	光原 好世	鈴木 邦彦	鈴木 中 穰	阪野 貞由	川岸 信一	太田 義孝	河本三紀夫	杉浦 力弥	稲吉 正徳	森 正男	清水 義幸	鈴木 保之	大橋 昌義	下田 進	松原 太郎	青山 実	39 回生	佐藤 三男	川瀬 弘道	中西 庸夫	黒田 敏明	32 回生	遠藤 正昭	加藤 守	堀木 豊彦	中島 崇二	大原 隆	31 回生	大森 昭夫	19 回生	江口 録郎	浅井 吉雄	渡辺 豊	山田 勇	17 回生	神田 秋雄	16 回生	森 俊次郎	15 回生	渥美 幹彦	篠田 克巳	13 回生
山田 勇	浅野 栄三	谷 まさる	光原 好世	鈴木 邦彦	鈴木 中 穰	阪野 貞由	川岸 信一	太田 義孝	河本三紀夫	杉浦 力弥	稲吉 正徳	森 正男	清水 義幸	鈴木 保之	大橋 昌義	下田 進	松原 太郎	青山 実	39 回生	佐藤 三男	川瀬 弘道	中西 庸夫	黒田 敏明	32 回生	遠藤 正昭	加藤 守	堀木 豊彦	中島 崇二	大原 隆	31 回生	大森 昭夫	19 回生	江口 録郎	浅井 吉雄	渡辺 豊	山田 勇	17 回生	神田 秋雄	16 回生	森 俊次郎	15 回生	渥美 幹彦	篠田 克巳	13 回生
山田 勇	浅野 栄三	谷 まさる	光原 好世	鈴木 邦彦	鈴木 中 穰	阪野 貞由	川岸 信一	太田 義孝	河本三紀夫	杉浦 力弥	稲吉 正徳	森 正男	清水 義幸	鈴木 保之	大橋 昌義	下田 進	松原 太郎	青山 実	39 回生	佐藤 三男	川瀬 弘道	中西 庸夫	黒田 敏明	32 回生	遠藤 正昭	加藤 守	堀木 豊彦	中島 崇二	大原 隆	31 回生	大森 昭夫	19 回生	江口 録郎	浅井 吉雄	渡辺 豊	山田 勇	17 回生	神田 秋雄	16 回生	森 俊次郎	15 回生	渥美 幹彦	篠田 克巳	13 回生
山田 勇	浅野 栄三	谷 まさる	光原 好世	鈴木 邦彦	鈴木 中 穰	阪野 貞由	川岸 信一	太田 義孝	河本三紀夫	杉浦 力弥	稲吉 正徳	森 正男	清水 義幸	鈴木 保之	大橋 昌義	下田 進	松原 太郎	青山 実	39 回生	佐藤 三男	川瀬 弘道	中西 庸夫	黒田 敏明	32 回生	遠藤 正昭	加藤 守	堀木 豊彦	中島 崇二	大原 隆	31 回生	大森 昭夫	19 回生	江口 録郎	浅井 吉雄	渡辺 豊	山田 勇	17 回生	神田 秋雄	16 回生	森 俊次郎	15 回生	渥美 幹彦	篠田 克巳	13 回生
山田 勇	浅野 栄三	谷 まさる	光原 好世	鈴木 邦彦	鈴木 中 穰	阪野 貞由	川岸 信一	太田 義孝	河本三紀夫	杉浦 力弥	稲吉 正徳	森 正男	清水 義幸	鈴木 保之	大橋 昌義	下田 進	松原 太郎	青山 実	39 回生	佐藤 三男	川瀬 弘道	中西 庸夫	黒田 敏明	32 回生	遠藤 正昭	加藤 守	堀木 豊彦	中島 崇二	大原 隆	31 回生	大森 昭夫	19 回生	江口 録郎	浅井 吉雄	渡辺 豊	山田 勇	17 回生	神田 秋雄	16 回生	森 俊次郎	15 回生	渥美 幹彦	篠田 克巳	13 回生
山田 勇	浅野 栄三	谷 まさる	光原 好世	鈴木 邦彦	鈴木 中 穰	阪野 貞由	川岸 信一	太田 義孝	河本三紀夫	杉浦 力弥	稲吉 正徳	森 正男	清水 義幸	鈴木 保之	大橋 昌義	下田 進	松原 太郎	青山 実	39 回生	佐藤 三男	川瀬 弘道	中西 庸夫	黒田 敏明	32 回生	遠藤 正昭	加藤 守	堀木 豊彦	中島 崇二	大原 隆	31 回生	大森 昭夫	19 回生	江口 録郎	浅井 吉雄	渡辺 豊	山田 勇	17 回生	神田 秋雄	16 回生	森 俊次郎	15 回生	渥美 幹彦	篠田 克巳	13 回生
山田 勇	浅野 栄三	谷 まさる	光原 好世	鈴木 邦彦	鈴木 中 穰	阪野 貞由	川岸 信一	太田 義孝	河本三紀夫	杉浦 力弥	稲吉 正徳	森 正男	清水 義幸	鈴木 保之	大橋 昌義	下田 進	松原 太郎	青山 実	39 回生	佐藤 三男	川瀬 弘道	中西 庸夫	黒田 敏																					

CHUKYO
SENIOR HIGH SCHOOL NEWS

学園ニュース

平成28年度



第91回卒業証書授与式は2月29日(月)本校体育館において挙行され、456名の卒業生が梅村学園理事長梅村清英先生、同窓会会長佐藤隆先生を始め、多数の来賓・父兄・在校生・教職員それぞれの夢へ向かって巣立ちました。

2015年3月
卒業式



2015年度卒業生 進路状況〈表1〉

学校名	学部	計
名古屋大学	教育、医・保	2
名古屋工業大学	工	4
愛知教育大学	教育	4
一橋大学	法	1
横浜国立大学	理工	1
筑波大学	体育	1
静岡大学	農	1
岐阜大学	教育、工	4
大阪教育大学	教育	1
名古屋市立大学	人文社会	1
岐阜薬科大学	薬	5
他の国公立大学		4
合計		27

学校名	学部	計
早稲田大学	政経、法、スポ科	3
慶応大学	総合人間科学	2
上智大学	総合人間科学	1
明治大学	法、経営、農、情報、理工	9
立教大学	法、文、コミュ福祉	3
中央大学	法、経済、理工	6
法政大学	法、経済、経営、社会、文	8
同志社大学	経済、文、理工	6
関西学院大学	法、文、理工	5
立命館大学	法、産業社会、経済、映像、総合心理、理工、情報理工、業	26
南山大学	外国語、法、総合政策、経済、経営、人文、理工	26
藤田保健衛生大学	医・医、医療科学	6
他の私立大学（含む中京大学270）		503
合計		604

●卒業生の進路	国公立大学（4年制）	21	4.6%
2016年3月卒業	私立大学（4年制）	385	84.4%
	短期大学（国公立含む）	2	0.4%
	専修・各種学校	13	2.9%
	留学	2	0.4%
	就職・その他	7	1.5%
	進学準備	26	5.7%
	合計	456	

・卒業生 456名 ・現役大学進学率 89.5%（短大含む）

中京大学11学部 進学者数	進学者数
文学部	18
国際英語学部	24
心理学部	21
現代社会学部	8
法学部	16
経済学部	20
経営学部	20
総合政策学部	38
国際教養学部	18
工学部	6
スポーツ科学部	56
合計	258

・全体 56.6% ・進学コース 68.6%

4月6日（水）に第94回入学式が本校体育館において、梅村清英理事長、伊藤勝彦理事・学監、同窓会長佐藤隆様、PTA会長安井文康様のご臨席を賜り盛大に挙行され、436名の新入生を迎えました。大竹有二校長、梅村清英理事長の式辞では、高校生としての心構えと激励の

2016年4月
第94回入学式



お言葉をいただきました。新入生を代表して藤村侑星さんが高校生活の決意と抱負を力強く宣言しました。



CLUB NEWS

平成28年度 部活動報告

硬式野球部

■第69回 東海地区高等学校野球大会(静岡県開催) ベスト4
10月23日 藤枝明誠 4-1
10月29日 至学館 3-4負け

サッカー部

■第63回 東海高等学校総合体育大会サッカー競技 1回戦 VS三重 1-2
1回戦 VS青森山田 0-6

■全国高等学校総合体育大会サッカー競技 1回戦 VS清水桜が丘 5-3

■高円宮杯U-18サッカーリーグ2016プリンスリーグ東海

1節 VS清水桜が丘 5-3

陸上競技部

■全国高校総体 岡山 7月29日~8月2日

○男子800m 伊藤 壮太(3年) 決勝4位

○女子4x100mR 白田菜々美(3年) 決勝4位

久野 なつ(2年) 決勝2位

長谷川愛樹(2年) 決勝2位

水泳部

■全国JOCジュニアオリンピックカップ 春季水泳競技 東京辰巳国際水泳場 3月26日~30日

川田 大夢(3年) 決勝8位

400Fr 決勝8位

○女子走幅跳 澤井 萌奈(2年) 決勝5位

○男子円盤投 中井 康二(3年) 決勝17位

■日本ジュニア選手権 瑞穂 10月21日~23日

○男子800m 伊藤 壮太(3年) 決勝優勝

○女子800m 長屋 美月(3年) 決勝8位

■日本ユース選手権 瑞穂 10月21日~23日

鳥居 風樹(1年) 決勝3位

○男子棒高跳 増田 智也(1年) 決勝10位

○女子200m 澤井 萌奈(2年) 決勝3位

○女子4x100mR 天神 綾音(1年) 決勝3位

久野 なつ(2年) 決勝2位

澤井 萌奈(2年) 決勝2位

長谷川愛樹(2年) 決勝2位

○女子走幅跳 澤井 萌奈(2年) 決勝3位

○女子走幅跳 澤井 萌奈(2年) 決勝3位

400R 決勝7位

中浜 亮太(2年) 決勝5位

200IM 決勝7位

400IM 決勝7位

武山健一郎(2年) 決勝7位

400R 決勝7位

渡邊 千陽(2年) 決勝7位

400R 決勝7位

藤本 華(3年) 決勝5位

800Fr 決勝5位

■全国高等学校総合体育大会 水泳競技 広島県ツクウエーブ 8月17日~20日

高山 大輝(3年) 決勝7位

200Br B決勝7位

武山健一郎(2年) 決勝4位

100Fly B決勝4位

石川慎之助(1年) 決勝6位

100Fly 決勝6位

藤本 華(3年) 決勝6位

800Fr 決勝6位

宮坂・高山・石川・中浜(3年) 決勝3位

■国民体育大会 水泳競技 盛岡市立総合プール 9月9日~11日

石川慎之助(1年) 決勝優勝

100Fly 決勝優勝

400M 決勝優勝

400R 決勝優勝

400R 決勝優勝

400R 決勝優勝

400R 決勝優勝

400R 決勝優勝

400R 決勝優勝

400R 決勝優勝

400R 決勝優勝

400R 決勝優勝

400R 決勝優勝

400R 決勝優勝

400R 決勝優勝

400R 決勝優勝

400R 決勝優勝

400R 決勝優勝

400R 決勝優勝

2A 大矢 里佳 SP4位、FS3位 総合4位

3A 酒井 春香 SP6位、FS6位 総合6位

ジュニア女子 SP1位、FS4位 総合2位

1A 永田絵美莉 SP1位、FS3位 総合4位

2J 新宅 璃子 SP40位 総合40位

■四大陸選手権 台湾 2月16日~21日

3A 宇野 昌磨 SP2位、FS5位 総合4位

3A 宇野 昌磨 SP2位、FS5位 総合4位

3A 宇野 昌磨 SP2位、FS5位 総合4位

3A 宇野 昌磨 SP2位、FS5位 総合4位

3A 宇野 昌磨 SP2位、FS5位 総合4位

3A 宇野 昌磨 SP2位、FS5位 総合4位

3A 宇野 昌磨 SP2位、FS5位 総合4位

3A 宇野 昌磨 SP2位、FS5位 総合4位

3A 宇野 昌磨 SP2位、FS5位 総合4位

3A 宇野 昌磨 SP2位、FS5位 総合4位

3A 宇野 昌磨 SP2位、FS5位 総合4位

3A 宇野 昌磨 SP2位、FS5位 総合4位

3A 宇野 昌磨 SP2位、FS5位 総合4位

3A 宇野 昌磨 SP2位、FS5位 総合4位

■中部フィギュア選手権(全日本予選)愛・地球博記念公園アイススケート場 9月30日~10月2日

ジュニア女子 SP1位、FS1位 総合優勝

3A 松田悠良 SP1位、FS1位 総合優勝

3A 大矢 里佳 SP6位、FS3位 総合4位

2A 酒井 祐香 SP10位、FS9位 総合9位

1A 松岡さら沙 SP9位、FS9位 総合9位

2A 永田絵美莉 演技中のケガのため棄権

ジュニア女子 SP2位、FS2位 総合優勝

1A 横井ゆは菜 SP2位、FS2位 総合優勝

1D 吉田 春菜 SP30位 総合30位

3J 新宅璃子 SP39位 総合39位

■西日本フィギュア選手権(全日本選手権二次予選)京都アクアリーナ 10月28日~30日

ジュニア女子 SP1位、FS1位 総合優勝

2A 酒井 祐香 SP5位、FS5位 総合13位

3A 大矢 里佳 SP17位、FS12位 総合14位

3A 谷口 美菜 SP14位、FS21位 総合23位

1A 松岡さら沙 SP22位、FS24位 総合24位

ジュニア女子 SP4位、FS7位 総合5位

1A 横井ゆは菜 SP4位、FS7位 総合5位

1A 横井ゆは菜 SP4位、FS7位 総合5位

■東日本フィギュア選手権(全日本選手権二次予選)東京都ダイドードリンコアイスアリーナ 11月4日~6日

ジュニア女子 SP1位、FS1位 総合優勝

2A 須崎 海羽(OB) SP2位、FS2位 総合2位

■ISUグランプリロシア大会 ロシア モスクワ 11月4日~6日

ジュニア女子 SP7位、FS6位 総合6位

3A 松田 悠良 SP7位、FS6位 総合6位

■全日本フィギュアジュニア選手権 北海道 月寒体育館 11月18日~20日

1A 横井ゆは菜 SP10位、FS7位 総合8位

■ISUグランプリNHK杯 札幌 真駒内セキスイハイムアイスアリーナ 11月25日~27日

3A 松田 悠良 SP6位、FS7位 総合7位

■全日本フィギュア選手権 大阪府 東和薬品R ACTABO 12月22日~25日

ジュニア女子 SP7位、FS11位 総合10位

3A 松田 悠良 SP7位、FS11位 総合10位

2A 須崎 海羽(OB) SP2位、FS2位 総合2位入賞

2A 須崎 海羽(OB) SP2位、FS2位 総合2位入賞

2A 須崎 海羽(OB) SP2位、FS2位 総合2位入賞

2A 須崎 海羽(OB) SP2位、FS2位 総合2位入賞

2A 須崎 海羽(OB) SP2位、FS2位 総合2位入賞

2A 須崎 海羽(OB) SP2位、FS2位 総合2位入賞

2A 須崎 海羽(OB) SP2位、FS2位 総合2位入賞

チアリーディング部

■第21回 中部チアリーディング選手権大会
6月12日
規定演技 第2位

■Japan Cup
2016日本選手権大会
出場
8月26日～28日
ベストマナー賞受賞

■第27回 全日本高等学校チアリーディング選手権大会
12月17日～18日
決勝進出 第10位入賞
ベストマナー賞受賞

■第3回 愛知県高等学校チアリーディング選手権大会
2月12日
第2位
ベストマナー賞受賞

ダンス部

■全国高等学校ダンスドリル選手権大会 2016
東海大会
6月11日
HIPHOP男女混成部
門 Small 編成
第1位

■全国高等学校ダンスドリル選手権大会 2016
全国大会
7月29日
HIPHOP男女混成部
門 Small 編成
第2位

■第9回 夏の日本高校ダンス選手権 東海・北陸大会
8月7日

書道部

■第54回 梅村学園美術展
於 名古屋博物館
3月1日～6日
書道部員1年2年全員出品

■第66回 記念中日書きぞめ展 於 ナディアパーク2階アトリウム
3月20日～21日
奨励賞 加納 里紗
伊藤 花恋

■第32回 成田山競書大会
於 成田山書道美術館
4月1日～17日
特選 岩月友貴乃
金賞 青山 真美

テニス部女子

■東海中日Jr選手権
16歳以下 ダブルス
前田紋華 東海ベスト8

■東海女子軟式野球連盟会長杯争奪軟式野球大会
碧南大会 準優勝

■全日本女子軟式野球選手権大会 東海中生大会
優勝

美術部

■第46回 全国教育書道展
於 名古屋博物館
8月2日～7日
豊明市教育委員会賞
柴田いずみ
晴風館賞 黒田 咲良
犬飼 麻理
伊藤 花恋

■平成28年度 昭和区民美術展 於 昭和区役所講堂
10月3日～6日
奨励賞 橋本万里奈
佳作 加納 里紗
部員出品多数

■第63回 愛知県私立美術展 於 愛知県美術館
8階ギャラリー
11月1日～6日
加納 里紗 岩月友貴乃
青山 真美 伊藤 詩乃
舟橋 七海
本年度の規定により5名出品

■第40回 文部科学大臣杯全国高校囲碁選手権大会 愛知県大会
段級位認定戦
恒川 拓実 (3H)
3級申告 4勝0敗
1級認定
柴田 雅大 (3H)
5級申告 1勝3敗
野山 直起 (3D)
8級申告 3勝1敗
7級認定

■第54回 梅村学園美術展 名古屋博物館
3月1日～6日

写真部

■第54回 梅村学園美術展 名古屋博物館
3月1日～6日

■博物館明治村撮影会
5月6日

■昭和区民展
9月8日～11日

■東山動物園撮影会
11月20日

ホームページ、連絡先について

中京大学附属中京高等学校ではホームページを開設しました。ご利用下さい。

<http://www.chukyo.ed.jp/>

〒466-8525 名古屋市長区川名山町122 中京大学附属中京高等学校
TEL(052)761-5311 FAX(052)752-5488

梅村学園 創立100周年に向けて

2023年に迎える梅村学園創立100周年に向けて同窓会事務局一体体制を整えています。今後も皆様の母校である中京大中京高校の更なる発展をめざして、同窓会事務局が筆頭に推進してまいります。皆様の本校の教育活動への益々のご理解とご支援をお願い申し上げます。



お知らせ

同窓生の皆様へ、人事新報社名簿出版事業部から中京大学附属中京高等学校同窓名鑑への調査カード・名簿購入申込往復郵便はがきが送付されておりますが、本校同窓会とは、一切、関係ありませんので調査カード・名簿購入の申込等しないようにしてください。

同窓会事務局・学校からの連絡

■住所変更について

会報を三月中旬に会員皆様にお届けしますが、例年約三百通を越す宛先不在、転居先不明、表示変更等で返送されます。返送された会報をもとに会員名簿の住所を削除します。削除した後はお届けがない限り事務局から連絡は途切れまです。転居等の際は、会報に同封した葉書等で事務局(別掲)をご参照ください(まで)ご連絡ください。

■各種情報、会報編集の提案について

会員皆様の各種情報等を事務局までお寄せください。

○同期会・クラス会
○小グループの各種会

○各種証明書の発行について

学校が発行する各種証明書は即日発行できないことがあります。事前にお電話、お手紙でご連絡ください。

(連絡先別掲をご参照ください)

合、活動等

○会員の諸情報(表彰、受賞、全国規模の優勝入選、国際規模の出場・出展等)

○会報編集についての意見・提案

〒466-8525 名古屋市長区川名山町122 中京大学附属中京高等学校
同窓会事務局
電話(052) 761・5311
FAX(052) 752・5488

同窓会名簿の頒布について

個人情報保護法の完全施行により、同窓会名簿の頒布はしてありません。各種同窓会など連絡先が必要な時は幹事の方が同窓会事務局へご連絡ください。

会員皆様のご支援・ご協力により会報第33号を発行することができました。会員の皆様に心から感謝申し上げます。今年度も会員の皆様から多くのお便りをいただきました。皆様のご活躍、元気なお姿を拝見でき大変嬉しく思います。卒業生の皆様の母校を想う気持ちの中京大中京高校を支えています。今後ともご支援よろしくお願ひ致します。会報の内容、形式は第一号からそのまま踏襲しています。今後とも会員の皆様の会報編集への積極的なご意見、ご提案をお待ちいたします。

編集 後記

